



ジェンダーギャップの解消 女性専用車両の課題

女性専用車 ✿ Women Only ✿

□チーム名

四天王寺高等学校 四天 ESS

□チーム紹介

私たちは女子校で普段過ごしており、性別による仕事の振り分けがなく、あらゆる仕事を自分たちで担うといった異性問題のない環境で過ごしています。そんな私たちが電車内で体験したジェンダー問題から、女性専用車両にはまだ改善すべき点があるのではないかと思います。今回調べてみようと思いました。

□私たちが目指す未来の地球

お互いの性別について理解すること、ジェンダー平等のために気軽に意見すること、性別に関係なく同等の権利を得ること、これら全てを可能とする地球

□どのように実現するか

女性専用車両を改善するために、女性専用車両に対する考えのアンケートを取り、さまざまな方の意見を考察、そして考察を通して私たちが考え出した解決策を示す。

ex.)名称の変更、マークを作る カメラなどの安心材料の設置

□実現した際の効果

利用したいと思う人が安心して利用できる車両ができ、女性や障がいのある方はより利用しやすく、男性も納得し、LGBTQ+の方にも対応できるようになる。電車という、日本人がよく利用する交通機関でのジェンダー差を解消することで、日本にある他のジェンダーの問題についても考える機会が増えて、解決したいと思う人が増えて欲しいと思います。